

十一月	十月	九月	八月	七月	六月	五月	四月
11/2	10/26	9/22 9/23	8/31 8/28 8/26	7/28	6/22	5/7	3/28 4/3
●SHOSAPO 十周年記念パーティ 主催 ファミリーコンサート in 神戸オリエンタル劇場 「おっちゃん探検隊と笑った森へ」	●主催 ひめじ森のようちえん オープン	●主催 ワカモノプロジェクト4 後援 支援ボランティアバス 宮城県石巻市 20名参加 ●主催 ココロザシプロジェクト最終回 二度目の無人島へ	●主催 無人島1週間自給自足生活 チャレンジアイランド2013 ●防犯アカデミー in 兵庫県立大学 ●ひめじ森のようちえん オープニングイベント2回目 開催	●主催 チャレンジアイランド2013 事前セミナー② ライフセービング教室 ●主催 チャレンジアイランド2013 事前セミナー③ 火おこし体験・テンディング実習 ●山口県萩市へ緊急避難支援バス派遣 ワカモノプロジェクト ●主催 バイレーツワンダーサマーアドベンチャー 〜海の島たちと秘密の島〜 ●神保バスツアーズ株式会社とのコラボ企画 ロビンクラブ 「こどもはつとめ★あわせハンティングフィールド」	●主催 第3回学生未来フォーラム 〜若者こそが未来を動かせる〜 企画・運営 ワカモノプロジェクト ●ひめじ森のようちえん オープニングイベント開催	●キャンプKANSAI 始動!	●主催 チャレンジウォーク2013 高砂〜城崎までの150km徒歩縦断

※2013年度実施の主要プログラムを掲載

ひめじ森のようちえん

「こどもの森じかん、たりてる？」をテーマに、未就学児とその親を対象とした自然体験プログラム「ひめじ森のようちえん」が開園しました。異年齢の子どもたちが豊かな自然の中で、互いに感じ、刺激しあい、体験する時間を大切に過ごします。子どもたちは「体験」を「経験」へと変えていき、「知識」を「知恵」へと育んでいきます。舞台となる森＝姫路YMCA太子教育キャンプ場では、10月の開園に向けてオープニングイベントを開催。たくさんの親子があつまり、自然物でクラフトしたり、タッチオープンで料理をしたりと親子の笑い声の絶えない時間となりました。大人だけのワークショップも企画され、日ごろの疲れをいやすパパや森のカフェでまったりするママの姿も見られました。

10月の開園からは月に2回、土曜日コースと日曜日コースを設置。保育士の下瀬愛子さんと、森林インストラクターの伊藤嘉範さんがナビゲーターとなり、森の魅力を伝えています。

二枚目に続くよ!



チャレンジアイランド2013

今年で7回目を迎えたチャレンジアイランド。今年は9歳から14歳までの56名が、瀬戸内海に浮かぶ無人島・松島で1週間の自給自足生活を送りました。今年は台風の影響で大雨が降り、例年にもまして過酷さとなりました。その過酷さこそが、チャレンジアイランドの意図最大のプログラム。そこに身を置く子どもたちは、「自分にできること」を探し、自分の役割＝居場所を実感していきます。

仲間と生きるために何ができるのか、そして守るべき自分や仲間の「イノチ」がどれだけ大切なものなのかをじっくり考えるきっかけとなりました。

今回は小学校教員である本岡雄太さんも全行程に参加。学生時代のリーダー経験と、先生という立場から子どもたちと接し、見守ってくれました。その他現役教員の先生からなるクラスビルディングメンバーがプログラムをサポートしてくれました。

ココロザシプロジェクト

先生を目指す学生を対象としたプロジェクト。夏は「イノチ」をテーマに全8回、春は「失敗」をテーマに全5回、セミナーを実施しました。この事業のポイントは「先生が先生を育てる」ということ。学校教育に携わる「先生」と、社会教育の場で活躍する「先生」がタッグを組んでプログラムを企画。特に、現役の教員が語る「教育現場のリアル」と無人島生活を共にする「子どもたちのリアル」はセミナー参加者にとって刺激的だったようです。9月にはメンバーのみで同じ無人島にわたり、全行程と自分のこれからについてじっくり考えました。

キャンプKANSAI

関西を中心に、幼児から青少年を対象としたキャンプ・その他の野外活動の企画運営をおこなう団体を対象としてはじまったプロジェクト。子どもたちに楽しく、学び多い体験活動プログラムを提供することはもちろん、会員団体同士の交流・連携促進といった相互研鑽も目的としています。

理事団体にネイチャーマジック、ブレーンヒューマニティ、のあつく自然学校と、関西で体験活動を推進しているNPO法人が名を連ね、キャンプ専門のポータルサイトの運営や、全国各地での体験活動推進事業に関わっています。

チャレンジウォーク2013

瀬戸内海から日本海まで、兵庫県をリアカーと共に徒歩で縦断する「チャレンジウォーク」も12回目となりました。今回も9歳から15歳までのチャレンジャー46名が高砂市から豊岡市城崎町の日本海をめざしました。

自らチャレンジを決断した子どもたちは全行程をどう歩いていくかを考えます。スケジュール、道順はもちろんのこと、身の回りの整理から仲間との協力など、大きな目標を達成するために日々小さな目標を設定していきます。今回はリーダーと離れて、子どもたちだけで歩く事にチャレンジ。見事目標時間に目的地に到着し「やればできる」という達成感と、行程で不安な気持ちに寄り添ってくれるリーダーの大切さを実感しました。年々関わる人が多くなるこの事業。今回は冒険教育プログラムアドバイザーの西野昌美さんが本番全行程に同行してくれました。

- 《青少年指導者育成事業》
- あそびクリエイターアカデミーの企画・運営
 - 生サポボランティアグループの運営
 - チームカナル 障がい児キャンプの企画や指導
 - ゆめぱく 兵庫県青少年本部 子どもの冒険広場事業
 - 高野山・大蔵山 高校生ボランティア育成プロジェクト
 - ひまわりファミリーボランティア カヌー・カヌーボランティア事業
 - 子育て・田舎等中間支援事業
 - ひめじのようちえん 全10回
 - はりま子育て便利サイト「かっぱの台所」運営
 - ひまわりファミリーグループ「あそびの会」運営
 - 商店街のPOP企画「西二階町ファミリー劇場 華市七福座」開催
 - 兵庫県子育て元気マップ活動助成事業 全15回
 - 広英保育園幼児子育て応援事業 全15回
 - ひまわりボランティア基金助成事業 マロンティア事業助成
 - 地域づくり活動ネットワーク支援助成

3/29 3/30	3/28 4/4	3/26 3/29	3/21 3/22	3/16 3/16	3/15 3/16	3/9	3/8	3/2	3/1 3/4	2/24 2/26	2/22	2/11	2/8 2/9	2/1	1/26	1/25 1/25	1/19 1/21	1/19	1/13	1/12 1/13	12/15
●主催 ぶんちゃんか座おでかけツアー 「おっちょこ探検隊とお宝スペースツアー」	●主催 ぶんちゃんか座おでかけツアー 「おっちょこ探検隊とお宝スペースツアー」	●主催 SHINGAN project 中学生が行く 関西の歩きかめのためのボランティア&スタディツアー NPO法人しらくとの井筒企画	●主催 チャレンジウォーク2014 事前セミナー③	●主催 チャレンジウォーク2014 事前セミナー②	●主催 チャレンジウォーク2014 事前セミナー①	●主催 ワカモノカラプロジェクト 防災パーク開催	●主催 チャレンジウォーク2014 事前セミナー④ 先生になる人のためのココロザシセミナー	●主催 期間限定スペシャルコラボツアー 「復興地の今」と「この国の「30年待」」 「復興地で起こっている子どもたちのリアル」	●主催 ファミリーコンサート in 明石市民会館 「おっちょこ探検隊と笑った赤鬼」	●主催 先生になる人のためのココロザシセミナー 始動	●主催 先生になる人のためのココロザシセミナー② 小石原ウォーク	●主催 先生になる人のためのココロザシセミナー①	●主催 先生になる人のためのココロザシセミナー② 「おっちょこ探検隊と笑った赤鬼」	●ファミリーコンサート in 花の北市民広場 present はりまキッズランド 「おっちょこ探検隊と笑った赤鬼」	●主催 クラスビルディング 一般公開イベント 「もしもクラスにこんな先生がいたら!」	●主催 期間限定スペシャルコラボツアー 典大さんとよしえもん 絵本&早変わりあそびSHOW 「神姫バスツアーズ株式会社とのコラボ企画(全5回)」 「ロビンクラブスキー教室」	●主催 期間限定スペシャルコラボツアー 典大さんとよしえもん 絵本&早変わりあそびSHOW 「神姫バスツアーズ株式会社とのコラボ企画(全5回)」 「ロビンクラブスキー教室」	●主催 期間限定スペシャルコラボツアー 典大さんとよしえもん 絵本&早変わりあそびSHOW 「神姫バスツアーズ株式会社とのコラボ企画(全5回)」 「ロビンクラブスキー教室」	●主催 期間限定スペシャルコラボツアー 典大さんとよしえもん 絵本&早変わりあそびSHOW 「神姫バスツアーズ株式会社とのコラボ企画(全5回)」 「ロビンクラブスキー教室」	●主催 期間限定スペシャルコラボツアー 典大さんとよしえもん 絵本&早変わりあそびSHOW 「神姫バスツアーズ株式会社とのコラボ企画(全5回)」 「ロビンクラブスキー教室」	●主催 期間限定スペシャルコラボツアー 典大さんとよしえもん 絵本&早変わりあそびSHOW 「神姫バスツアーズ株式会社とのコラボ企画(全5回)」 「ロビンクラブスキー教室」



生サポの味は
2014年度へ続く...

チャレンジウォーク2014

毎年チャレンジにはじまり、チャレンジに終わるSHOSAPO。2014年は31名が尼崎から城崎までの170kmに挑戦しました。作文審査・面接を通過し、自分の目標を持って挑んだ精鋭たちですが、今回から新設されたルールにより、日に日にリーダーに手伝わってもらえなくなるという苦境にたたかれました。しかし困難をひとつひとつみんなで乗り越え、最終日の大雨にも負けず、全員が無事ゴール。大きな目標を達成した直後の解散式にも、次の目標が見えている子どもたちに保護者もスタッフも感動しました。事前研修から野外活動施設職員の豊増遥子さんが講師として参加。子どもたちを最後まで見守ってくれました。

ぶんちゃんか座 おでかけツアー

これまで長きにわたり実施してきた「バイレツアドベンチャー」シリーズのストーリーづくりを、「ぶんちゃんか座」が担当することになりました。ファミリーコンサートやパネルシアターなど、劇団として活動するぶんちゃんか座。ステージで活躍する「おっちょこ探検隊」が、自然体験の場に飛び出す、いわゆる“実写版”の実現となります。春は「おでかけツアー」を2本実施。日帰りツアーでは、忍者修行に挑戦しました。未就学のお子さんもたくさん参加し、普段ではなかなか体験することのないアクティビティにチャレンジしました。さらに3月末には宿泊にも挑戦。おっちょこ探検隊と星空を眺めて、「新星・ぶんちゃんか座」を築きました。

SHINGANプロジェクト

昨年大好評を博した中学生を対象としたバスツアー。被災地を自分の足で歩き、その空気を肌で感じて、自分に今何ができるのかを考えることを目的としています。参加者は中学生から高校生までの22名。実際に被災地で支援活動を経験したワカモノカラのメンバーがスタッフとして3名同行しました。今年は現地の高校生のお話を聞くことができました。同世代の仲間と遠く離れた被災地を訪れ、見て、聞いて感じたことは貴重な経験。第三者に伝えたり、支援活動を行ったり、それぞれの使命感へとつながるプログラムとなりました。

ファミリーコンサート 「おっちょこ探検隊と笑った赤鬼」

年々パワーアップしている「ぶんちゃんか座ファミリーコンサート」。今回は10周年記念でお披露目した「おっちょこ探検隊と笑った赤鬼」が大好評でした。脚本はSHOSAPO理事長・山崎清治。キャストは10名以上になり、演出・音楽・大道具などを担当してくれる裏方さんも…。手づくりながらも本格的な衣装やメイクに泣き出す子どももいましたが、最後にはみ～んな笑顔! 厳しい練習が報われる瞬間でした。

SHOSAPO 10周年記念パーティ

2013年度、NPO法人生涯学習サポート兵庫は10周年を迎えました。お世話になった皆さんに1日楽しんでもらいたいとパーティを企画し、延べ500人の方が関わるイベントになりました。第1部は10周年記念ファミリーコンサート。有名な芸能人のコンサートなどで利用される「新神戸オリエンタル劇場」で開催しました。和太鼓集団野花の勇壮な演奏や、絵本パフォーマーの岸田典大さんによるパフォーマンスも大好評! 近隣の児童養護施設入所および震災避難家族のお子さん55名を招待し、一緒に楽しみました。第2部はクラウンプラザホテルに場所をうつし、パーティ! 設立当初からお世話になっている諸先輩方や学生から社会人へと成長したボランティアリーダーなど、懐かしい面々と楽しい時を過ごしました。中でも盛り上がったのはあそびクリエイターたちの即興コラボ! 当日くじ引きで決まったペアが、その場で打合せ。その日限りのショートプログラムを披露しました。そして…重大発表も。今後もSHOSAPOのさらなる進化をご期待ください。

